

令和2年度3月定例教育委員会議事録

【日時】

令和3年3月3日（水）

開会 午後1時22分

閉会 午後3時30分

【会場】

辰野町民会館 104 学習室

【出席者】

9名

(辰野町教育委員会)

教育長	宮澤 和徳
教育長代理	根橋 久人
教育委員	垣内 由佳
教育委員	関 政彦
教育委員	萩原 多恵子

(事務局関係)

生涯学習課長	西原 功
こども課長補佐	
兼学校教育係長	桑原 さゆり
こども係長	野澤 貴子
学校教育係	向山 倅生

【傍聴者】

0名

【次第】

1 議事
なし

2 協議

- (1) 【非公開】辰野町保育園個別施設計画書について
- (2) 【非公開】2年度末小・中学校県費教職員人事異動
- (3) 令和2年度末・3年度初めの日程
- (4) 卒業式・入学式の関係
- (5) 令和3年度教育委員会事務局関連の行事
- (6) 町長私案に対する教育委員会の意見

3 報告事項

- (1) 市町村教育委員会連絡協議会報告

○開会

1 開会の言葉

2 会期の決定

- ・会期については1日とする。
全員異議なし。

3 議事録の承認

- ・承認。

4 宮澤教育長挨拶

3月に入りました。いよいよ令和2年度も残り4週間ほどとなりました。

ここに来まして、天気もコロコロと周期的に変化するようになり、冬も終わった感があります。

今日は午前中に、町校長会がありました。1年前は、新型コロナウイルスへの恐怖が日本中に蔓延していました。コロナで始まり、今日まで来たわけですが、この1年間、児童生徒の健康と命を守ることを最優先に、想定外の事態に対応していただきましたけれど、保育園を含めて小学校、中学校、それから社会教育施設も含めてですけれど、大きな事故などがなく、予定した事業や行事が内容の変更こそありましたが、一通り行うことができましたこと、大変ありがたく、校長先生、園長先生始め、先生方に感謝しかございません。

さて、去る2月26日の総合教育会議は、大変ありがとうございました。1月25日の総合教育会議での町長私案発表を受けて、ほぼ1ヶ月が経ち、町長の考えも随分変化してまいりました。この間、町民には、町長側と教育委員会とが対立しているのかのように映ったことは非常に残念でしたけれど、私案には、欠陥や課題の見落としも多い。今はこれまでの考えを大きく見直さなければならないと感じている。3年間の総括が成され、川島小の存廃問題と私案とは切り離して考える。あり方検討委員会の提言は今でも尊重している。4月には川島小学校とキャンパス化構想について方向付けをしたい。等の発言がなされました。

今後の教育委員会との協議に注目したいと思います。

今日の教育委員会では、卒業式や入学式関連の協議の他に、総合教育会議を受けてのご意見をいただければと思います。教育委員会としましても一定の方向付けをしたいと思いますので、よろしくお願いします。

年度末が近づき、卒業式や卒園式、入学式や入園式の話も出始めています。

それでは、3月の定例町教育委員会をよろしくお願いします。

5 議事

なし

6 協議

(1) 【非公開】辰野町保育園個別施設計画書について

- ・野澤こども係長より説明。

(2) 【非公開】2年度末小・中学校県費教職員人事異動

- ・宮澤教育長より説明。
各校の転出入される教職員を確認。

(3) 令和2年度末・3年度初めの日程

- ・宮澤教育長より説明。
教育委員が関係する行事や会議の日程を確認。

(4) 卒業式・入学式の関係

- ・宮澤教育長より説明。
卒業式・入学式における町教育委員会告辞の内容を確認。

(5) 令和3年度教育委員会事務局関連の行事

- ・宮澤教育長より説明。
定例教育委員会の年間予定を確認。

(6) 町長私案に対する教育委員会の意見

＜宮澤教育長＞

今回の町長の私案の中で、不登校の問題を抽出して、キャンパス化に組み込んでいるイメージもあるのですが、そのへんについては、教育委員会も今後どうしていくかということも皆、注目している部分であります。不登校だけでなく、学校に来ていても教室に入れない子もいたり、学力的に厳しい子もいたりします。そういう子たちに対してどうしていくのか。誰一人、取り残さない教育というように言われるのですけれど、そこらへんについては、教育委員会にすると、本当に厳しいものを求められていくのだろうと思います。

これについて私なりに考える中で、今日の校長会で、来年度、小中学校に関わっての教育委員会の一つの施策としてはこんなことを考えている、ということをお話させていただきました。先生たちが、我が子も安心してこの学校に預けることができる学校であるかどうかということで、こういう視点で学校づくりをしてい

こう、という話を校長会でいたしました。

学力もそうですし、不登校の子たちについてもそうですし、もちろん外国籍の子たちについても、どういう支援を教育委員会としてするのか、こういった部分を具体的に考えて施策としてやっていかなければならないと思っています。それをやることによって、例えば、不登校の子や不適應な子が全て100%解決したとか、学力について、低位生が一気にみんな上がったとか、そういうことは有り得ないにしても、一人でも二人でも救うことができたらなと思っています。

<教育委員>

先日の総合教育会議の中で、町長さんに3年間の総括をしてもらったのですが、具体的に言ってもらえなかったもので、もう少し詳しく聞いて、その先を判断したいと思っています。

キャンパス化構想については、4月に改めてお示しすることですので、4月の話がどうなるのかということもあります。

<教育委員>

一番は、子育てをしているご家庭の意見が重要にされることだと思います。

<教育委員>

傍聴にお母さんたちも来てくれたりとか、会議のオープンさがあって良かったと思います。

<宮澤教育長>

川島小について、教育委員会での協議は3年前に済んでおり、一定の方向が出ているので、町長もそれを尊重するということが今回もおっしゃっております。

これからまた、議会が終わって3月の後半になると、きっと動き出すだろうと思います。また情報をお伝えできると思います。

7 報告事項

(1) 市町村教育委員会連絡協議会報告

- ・宮澤教育長より協議内容を報告。

非違行為根絶に向けて、学校運営について協議がなされた。

8 閉会